

充電設備設置の手順や国の補助制度 について

大阪府 環境農林水産部
脱炭素・エネルギー政策課

(1) 電気自動車 (EV) 用充電設備について

(2) 既存マンションへの充電設備設置の手順や補助金について

充電設備の種類

基本

普通充電

急速充電

電力出力

3～6 kW

10～200 kW

充電スピード

緩やかに充電
(8時間で+50%程度充電可能)

急速に充電
(30分で+50%程度充電可能)

導入費用

負担少ない

負担多い

利用シーン

買い物、宿泊時、勤務中など
(長時間駐車時)

長距離移動の継ぎ足し充電など
(短時間駐車時)

設置場所例

マンション駐車場、宿泊施設など

高速道路サービスエリア・パーキングエリア、
ガソリンスタンドなど



普通充電用コネクタの形状



急速充電用コネクタの形状



普通充電設備の種類

- ケーブル付き充電設備
・充電ケーブルと一体化



- ## ●コンセントスタンド
- ・自立型のコンセント
 - ・壁面に取付できない場所に設置



- ## ●コンセント
- ・壁面に設置するコンセント



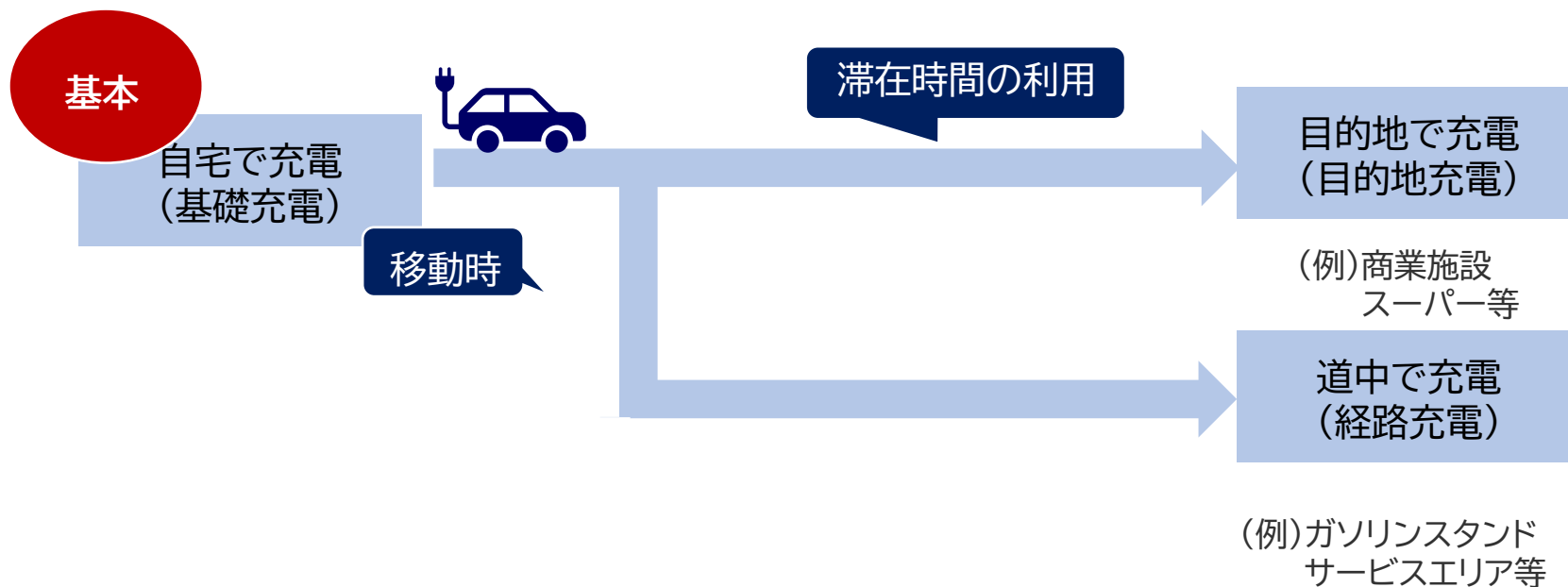
値段高い ←-----→ 値段安い

第2部充電サービス事業者との無料相談会で、各社の製品やサービスの特長を是非、ご確認ください！

充電設備の利用シーン

●電気自動車の充電は基本的に自宅に設置した充電設備で行います。

→夜間（寝ている間）に充電できるのが理想
※スマートフォンと同じ



- ・外出時に充電が必要になる場合、自動車ユーザーに一般開放されている公共用充電設備を利用
- ・施設の滞在時間を利用して充電する「目的地充電」と 移動の道中で充電する「経路充電」を利用

充電にかかる時間（目安）

EV充電にかかる時間は、「充電する容量」と「充電器の出力」によって、決まります

- バッテリー 0 %から100%に充電に必要な時間

	バッテリー容量		充電設備出力		充電時間
 日産リーフ（乗用車）	40kWh	÷	3kW 普通充電設備	=	約14時間
			6kW 普通充電設備		約7時間
			50kW 急速充電設備		約48分
 日産SAKURA（軽自動車）	20kWh		3kW 普通充電設備		約7時間
			6kW 普通充電設備		約4時間
			50kW※ 急速充電設備		約40分

※30kWが上限であるため、30kWで充電

国と府の目標（車両）

国の目標

- 乗用車は、2035年までに、新車販売で電動車100%を実現
- 商用車は、小型の車については、新車販売で、2030年までに電動車20～30%、2040年までに電動車・脱炭素燃料車100%を目指す。大型の車については、2020年代に5,000台の先行導入を目指すとともに、2030年までに2040年の電動車の普及目標を設定

府の目標

- 府域の新車販売台数の割合（2030年）

軽乗用車を除く乗用車の新車販売に占める 電動車	: 10割
すべての乗用車の新車販売に占める 電動車	: 9割
すべての乗用車の新車販売に占める ZEV	: 4割

「大阪府地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」



- 府域の保有台数の割合（2030年度）

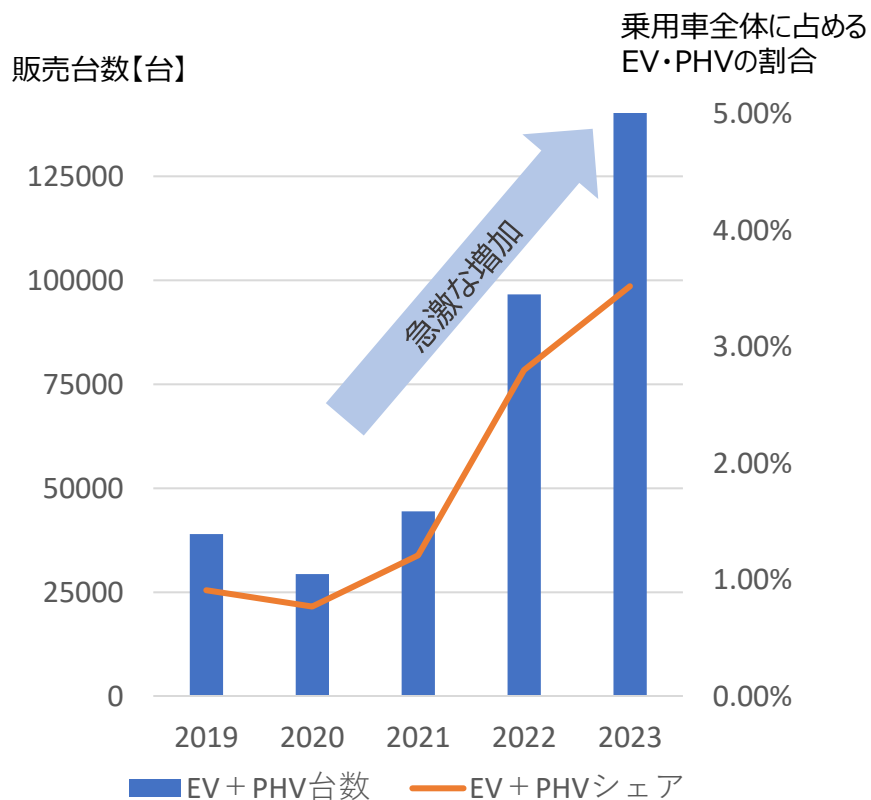
府域の自動車(商用車を含む)に占める 電動車	: 4割
府域の自動車(商用車を含む)に占める ZEV	: 1割

「おおさか電動車普及戦略」



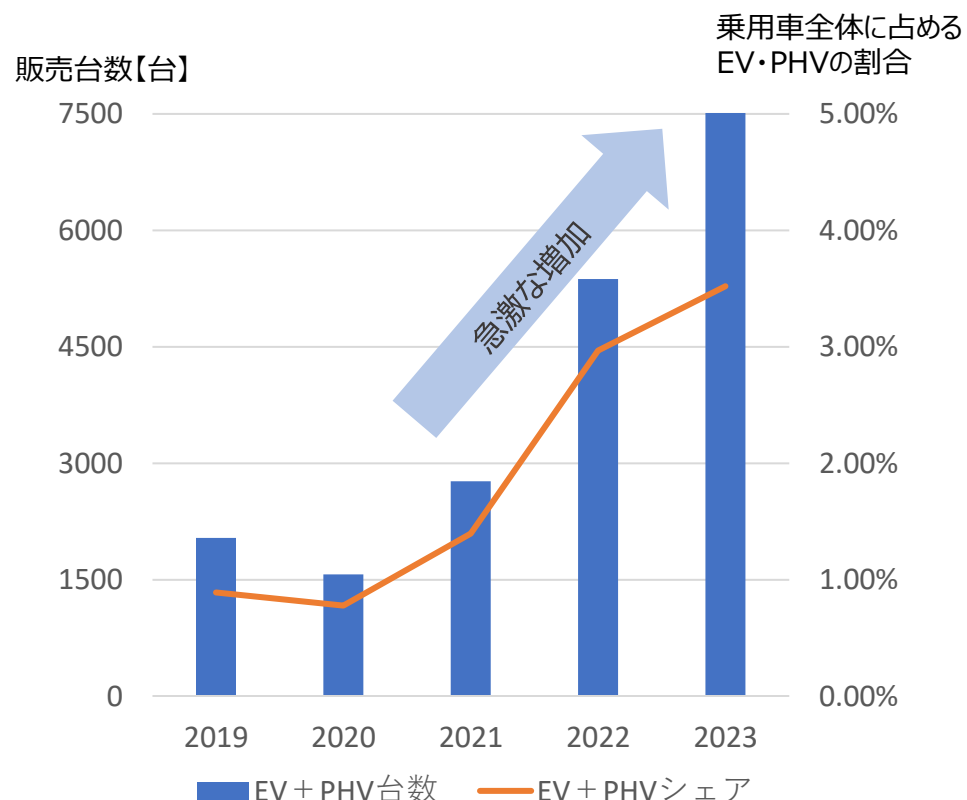
(注) ZEVとは… 電気自動車（EV）、プラグインハイブリッド自動車（PHV）、燃料電池自動車（FCV）
電動車とは…ゼロエミッション車（ZEV）及びハイブリッド自動車（HV）

近年、日本でもEV・PHV新車販売シェアが急速に拡大！



全国

（出典）EVsmartブログ by ENECHANGEより



大阪府

（出典）一般財団法人自動車検査登録情報協会等のデータから大阪府が算出・推計

国・府の普及目標と実績（充電設備）

国の目標

- 2030年までに公共用の急速充電器 3 万口を含む充電インフラ30万口の整備をめざす（2023年10月指針）
目安：集合住宅等の基礎充電 10～20万口、

府の目標

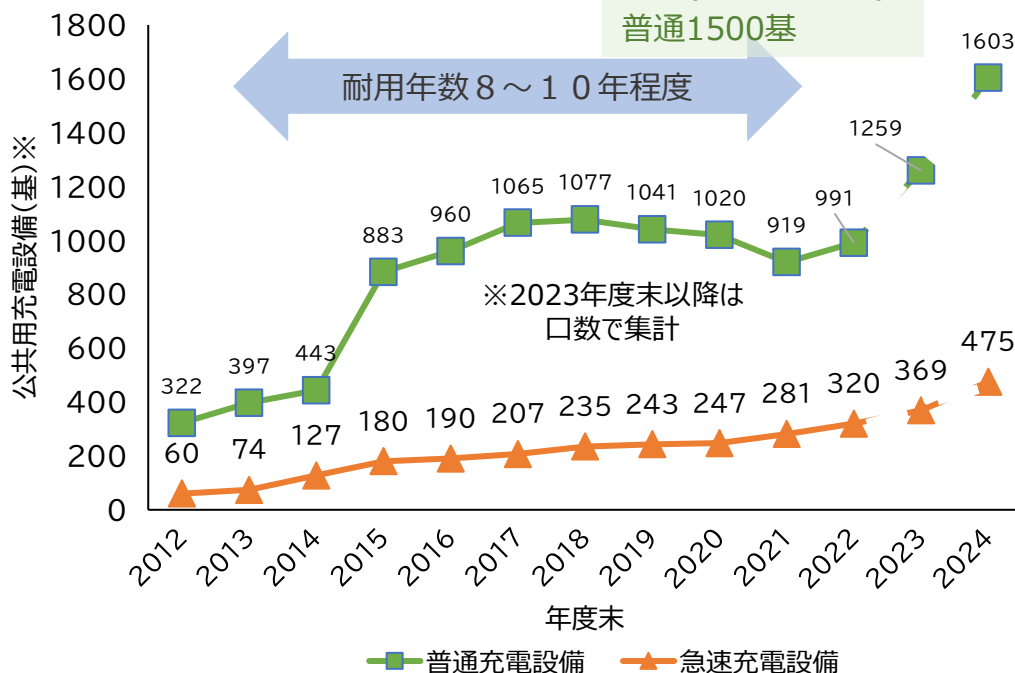
- 府域のパブリック充電（公共用充電設備）（2030年度）

急速充電設備の設置箇所数：300箇所
普通充電設備の設置基数：1,500基

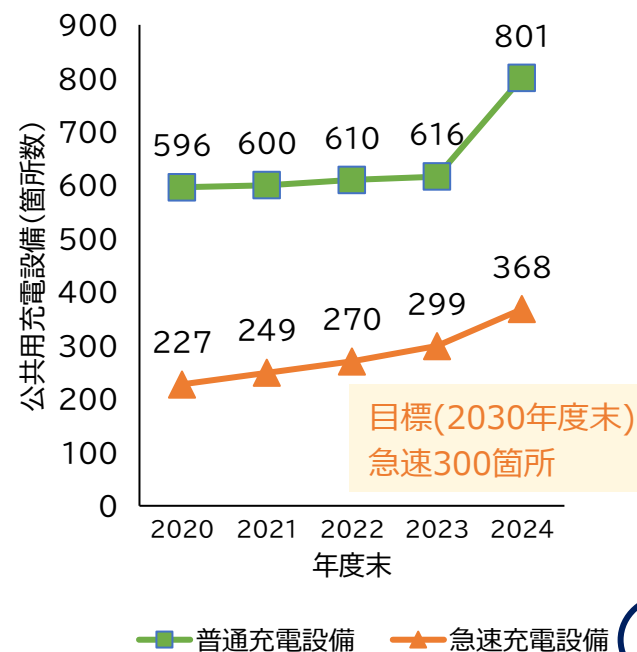
「おおさか電動車普及戦略」



基数

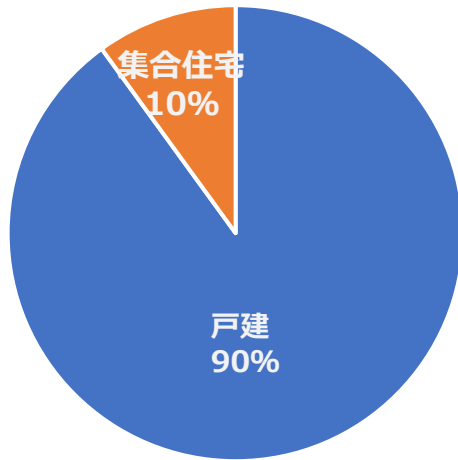


箇所



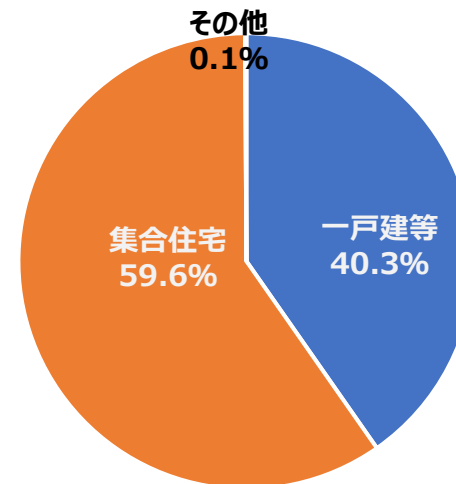
EV所有者・府の現状

EV所有者の10%が集合住宅に居住



(出典)「電気自動車・プラグインハイブリッド自動車」
の充電インフラ整備事業費補助金について」
(平成29年7月・経済産業省) より

EV・PHV所有者が少ない集合住宅（共同住宅）の 居住世帯が府域の約半数を占める



(出典)「令和2年国勢調査」から大阪府作成

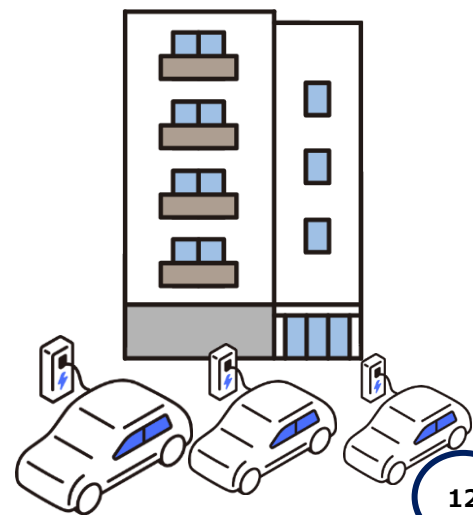
**集合住宅の居住者のうち「集合住宅に充電設備がないことで、
EVの購入が難しいと考える人」は約88.6%を占める**

(出典) 日産自動車（株）EVと住環境についての調査より

(1) 電気自動車 (EV) 用充電設備について

(2) 既存マンションへの充電設備設置の手順や補助金について

- ① **充電設備の設置費用って高額？**
- ② 既設の集合住宅にも充電設備の設置できる？
- ③ 充電設備の設置はどんな手順で進める？



充電設備の設置について① 充電設備の設置費用って高額？

国※の補助金を活用して費用負担少なく設置することが可能です！

※グリーンエネルギー自動車の普及促進に向けた充電・充てんインフラ等導入促進補助金

●補助率（令和7年度）



※1. 補助対象となる充電設備は次世代自動車振興センターHPの補助対象充電設備一覧に記載

※2. 工事規模等により、費用・補助額は異なります（工事項目ごとに補助上限があります）。また、充電設備設置に必要と認められた経費のみが補助対象

●設置費用イメージ例（マンション/平置き駐車場の場合）※3

費用項目	コンセントタイプ [°] (4基)		ケーブル付タイプ (1基)	
	費用	補助額	費用	補助額
充電設備※2	4万円	2万円	30万円	15万円
工事費※3	135万円	135万円	100万円	100万円
合計	139万円	137万円	130万円	115万円
持ち出し費用	<u>2万円</u>		<u>15万円</u>	

※3. 費用は標準的な規模での工事を行った場合のイメージです。設置台数や工事内容により変動いたしますのでご注意ください。

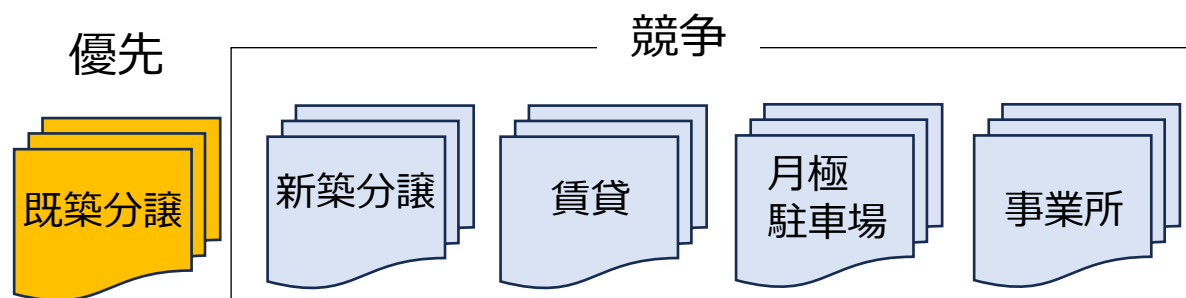
充電設備の設置について① 充電設備の設置費用って高額？

●今年度の国補助金

○既築マンションに対する優遇策について

集合住宅のうち、既築の分譲マンションは

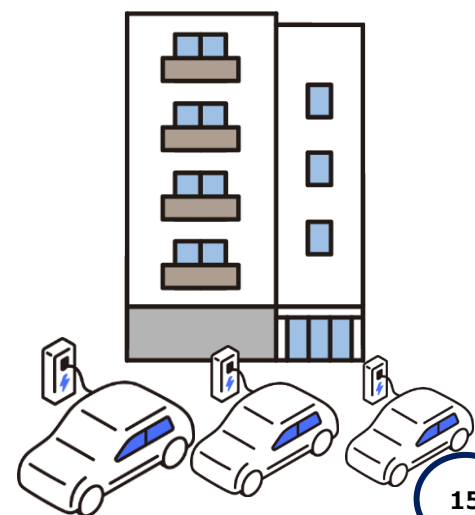
- ・補助金（基礎充電35億円）の優先順位が1番
- ・管理組合が申請する場合の申請書類などが簡略化



○スケジュール（普通充電設備）

	受付期間	交付決定時期	実績報告締切
第1期	4月25日～ 5月19日	6月～8月	11月末
第2期	7月1日～ 7月22日	8月～10月	R8年1月末

- ① 充電設備の設置費用って高額？
- ② 既設の集合住宅にも充電設備の設置できる？**
- ③ 充電設備の設置はどんな手順で進める？

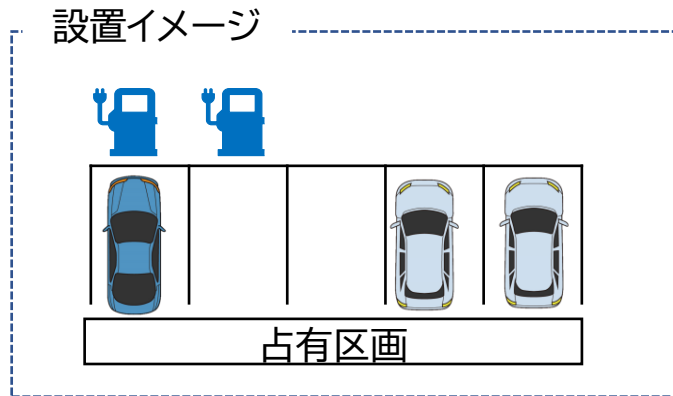


充電設備の設置について_② 既設の集合住宅にも充電設備の設置できる？

主な設置方法

【 個別設置型 】

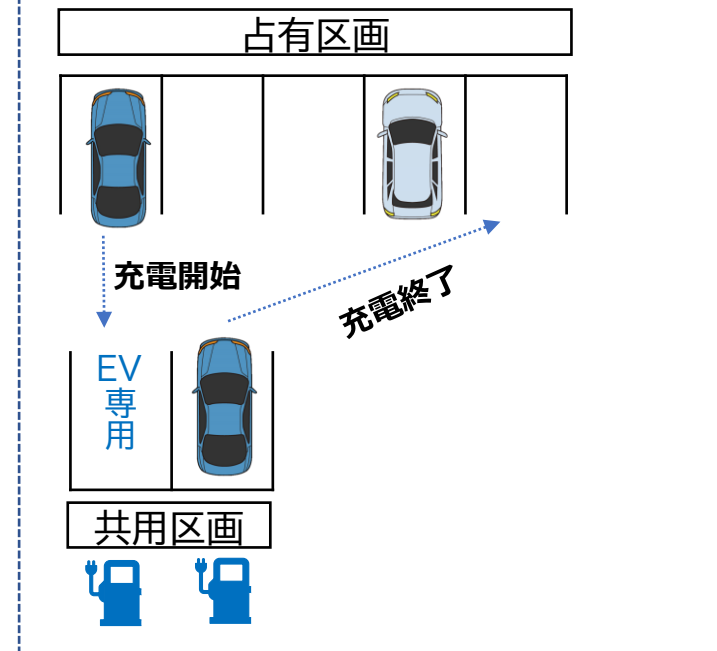
占有区画に充電設備を設置
(占有区画契約者のみ利用可)



【 シェア型 】

共用スペースに充電設備を設置し、複数の人で利用

設置イメージ

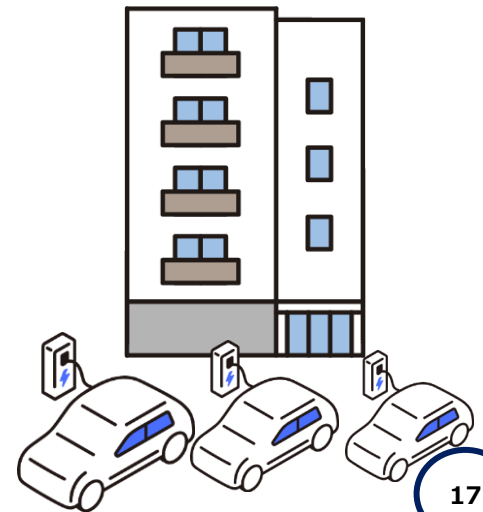


立体駐車場・機械式駐車場への設置が可能！

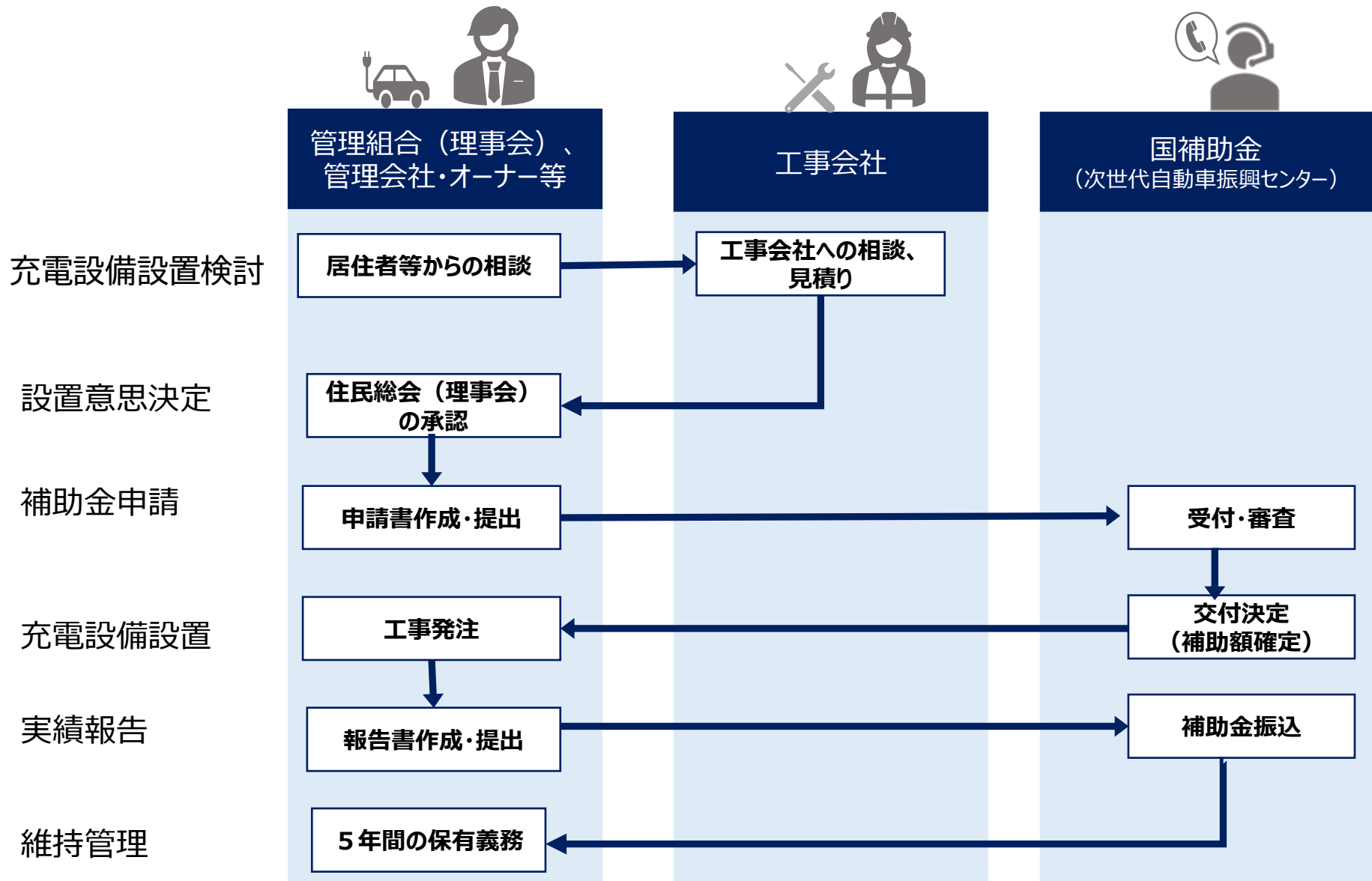
アプリで料金徴収が可能！

充電設備の設置について_③充電設備の設置はどんな手順で進める？

- ① 充電設備の設置費用って高額？
- ② 既設の集合住宅にも充電設備の設置できる？
- ③ 充電設備の設置はどんな手順で進める？**



充電設備の設置について_③充電設備の設置はどんな手順で進める？



充電設備の設置について_③充電設備の設置はどんな手順で進める？

マンション標準管理規約の改正（令和6年6月）

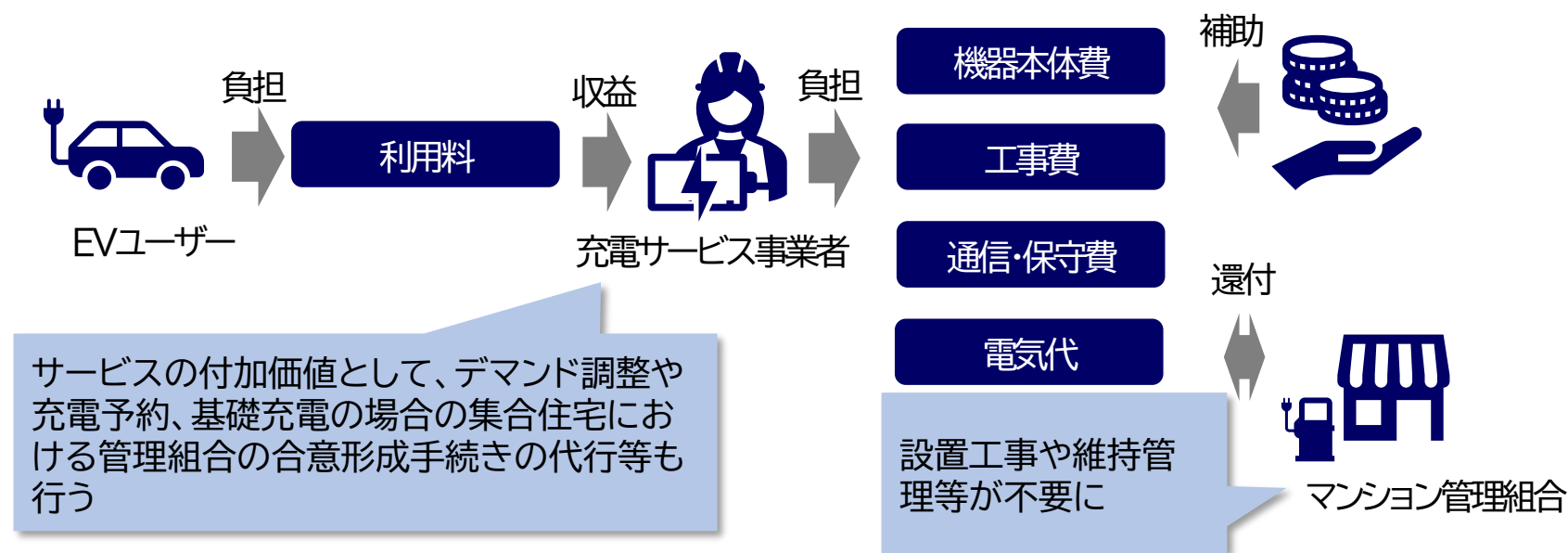
⇒管理組合総会でのEV用充電設備の採択「普通決議（過半数の賛成）」と整理
（これまでは「特別決議（3/4の賛成）」が必要になった場合あり）

マンション標準管理規約（単棟型、団地型、複合用途型）一部抜粋

○充電設備の設置工事に関し、**充電器自体の設置及び配線を通すために必要な配管の設置**など、建物の躯体部分や敷地への加工の程度が小さい工事を行う場合や、敷地へ相当程度の加工を加えることなく受変電設備を変更する場合は、**普通決議により実施可能と考えられる。**



<参考> 充電サービス事業者とは



第2部個別相談会の充電サービス事業者(五十音順)

おおさか電動車協働普及サポートネット(※)の構成員のうちご協力いただける以下の事業者

- | | |
|--------------------|------------------|
| ① (株)ジゴワッツ | ④ ミライズエネチェンジ (株) |
| ② 極東開発パーキング(株) | ⑤ ユアスタンド(株) |
| ③ Terra Charge (株) | ⑥ ユビ電(株) |

※「おおさか電動車普及戦略」の目標を達成するために設立



EVの普及

地球温暖化対策として
EVの更なる普及が必要です。

※EV・PHV新車販売台数
は急速に拡大



補助金

充電設備設置に
対する補助があります。

※初期投資が少なく
設置できるチャンス



充電サービス事業者

充電サービス事業者から
充電設備の設置・運用
に対するサービスを受ける
ことができます。

この後ご登壇いただく
充電設備を設置した管理組合の体験談をご参考に、
ご検討ください！

この機会に
ぜひ充電設備
導入してな♪

